

学園だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北納学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第2号 令和6年5月1日発行

校長 尾島 義弘

令和6年度重点目標 「自分の考えを伝え合う子どもの育成」

新緑輝く5月になりました。新学期が始まって約1か月が過ぎました。3連休に4連休と続く大型連休の真っ只中です。気持ちが張り詰めていた児童生徒のみなさんにとってはちょっと一息できるときです。気持ちをリフレッシュして学校生活に備えましょう。また、気温が25℃を超える日も増えてきました。休みが続くために生活のリズムも崩れやすく体調を崩しやすい時期です。7日からは運動会の練習が始まります。体調万全で練習に参加し、思い出に残る運動会をみんなであつくりあげましょう。

ようこそ1年生 ～1年生を迎える会、歓迎遠足～

4月16日(火)、本年度最初の全校児童生徒による行事として、1年生を歓迎する行事を行いました。

まず、体育館で「1年生を迎える会」を行いました。会では1年生が一人ずつみんなの前で自己紹介を行い、自分の好きなもの・ことを発表しました。大勢の前での発表で緊張していましたが、堂々とすることができました。



花のアーチを通して入場する新入生の様子

次に、各学団に分かれて通学路における危険箇所や登下校での注意する点などの確認を行いました。

そして、待ちに待った春の山公園への遠足に出発しました。前日の雨もすっかり上がり絶好の遠足日和となりました。公園までの往復は上級生と下級生が2、3人のペアをつくり、楽しく話をしながら歩いていきました。

公園ではレクリエーションとして全員で「ケイドロ」をしたり、お弁当を食べたりして楽しい一時を過ごしました。



全員でレクリエーションをしている様子



手を繋いで歩く3年生と7年生

地震や火災などから身を守るために ～避難訓練～

4月23日(火)、避難訓練を行いました。この日は、大きな地震の後に火災が発生したという想定での訓練でした。グラウンドに避難した後は消防署の方からの話と水消火器を使った消火の訓練を行いました。

学校では毎年訓練を実施しています。今年は正月早々能登半島での大きな地震のニュースが飛び込んできました。地震や火災はいつどんな時に発生するかわかりません。児童生徒の命を預かる私たち教職員は、一人一人が責任をもって安全な場所へ避難を誘導したり安全確保したりできるようにします。また、児童生徒に対しては集団の一員としての自覚をもって、いざというときにとっさの行動ができるようにしていきます。



水消火器を使った消火訓練の様子

主体的に参加しよう ～児童・生徒会活動、部活動紹介～



児童・生徒会活動について説明する様子

4月9日(火)に中高等科合同での集会が行われました。その中で児童・生徒会役員による組織の説明と部活動紹介がありました。義務教育学校である本校は5年生からできることが増えます。その中に児童・生徒会活動や部活動があります。自分たちの生活をよりよくするための自治的な組織である児童・生徒会の一員としてまずは組織のことを理解してもらうように役員のみなさんがスライド資料を使って説明しました。

また、5年生は部活動にも参加できるようになります。そこで各部活動の部員が自分たちの部の魅力を3分間で紹介しました。野球部の紹介では唯一の9年生である吉原さんがユーモアたっぷりに紹介し、会場を沸かせていました。

19日(金)、授業参観、PTA講演会、学級懇談会を行いました。保護者の皆様には、お忙しいところ多数ご参観いただき、ありがとうございました。新学期から約2週間でしたが、お子様の様子はいかがだったでしょうか。また、教育講演会では、化学肥料を使わず微生物の力によって野菜を育てている「菌ちゃん先生」こと吉田俊道さんを講師に迎え、食べ物・食べ方でどれだけ健康になれるかなど、笑いを交えお話しいただきました。子どもたちが心身ともに健康であるために、しっかりと食べて食べるようにご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

22日(月)～26日(金)の家庭訪問では短い時間でしたが、担任と個別にお話できました。これから学校と家庭が共に協力して取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

ありがとう
ございました